

スカイ スコープ キヨ マ サ
SKY SCOPE KIYOMASA
スカイ スコープ ハザード アイ
SKY SCOPE HAZARD EYE

株式会社スカイコープソリューションズ

〒101-0043 東京都千代田区神田富山町28 田澤神田ビル6F
TEL 03-6903-1090 FAX 03-6903-1091
URL <http://skyscope-sol.co.jp/>
mail sakai-n@skyscope-sol.co.jp
[資料請求先] 上記メールまたは 090-3225-7699 (酒井)



点検飛行ルート of 気象の急変や警報を瞬時に通知

飛行場所をピンポイントで高度600mまで予測できる気象情報

【SKY SCOPE KIYOMASA】

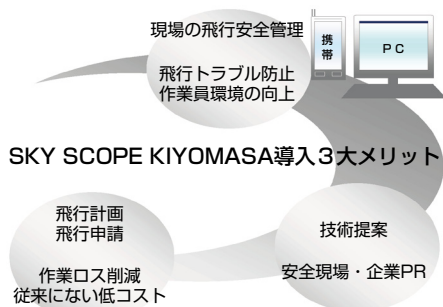
ドローンを飛ばす点検飛行ルートの気象の急変や警報を基地局に瞬時に通知する、ドローン安全運用気象情報ツールである。株式会社ライブビジネスウェザー（以下、LBW）が提供する「安全建設気象モバイルKIYOMASA」（NETIS登録番号：KT-100110-VE）を、株式会社スカイコープソリューションズがドローン専用向けに提供するもの。

特長

1. ゲリラ豪雨、落雷、突風に対応
2. リアルタイムに天気急変を察知
3. 1 kmのピンスポット気象予報
4. 警報にもワンストップアクセス
5. アラートメールで瞬時に通知
6. 携帯+PCの両方で利用可能
7. 全国、山中から海上まで対応

導入メリット

1. 現場の飛行安全管理の品質向上
飛行トラブルの防止と作業員の労働環境向上につながる。
2. 飛行計画・飛行申請のスムーズ化
作業ロスを削減し、従来に比べコスト低減ができる。
3. 技術提案による他社との差別化
現場の安全性を高め、企業イメージを向上させる。



【SKY SCOPE HAZARD EYE】

LBW提供の気象GISシステムHAZARD EYEをドローン向け専用カスタマイズして、飛行ルートを想定した3次元の気象予報情報を地図上や高度別に表示して、前日から当日の安全運用対策情報として提供する。また事前に監視エリアを指定することで、注意報、警報などが出た場合、ポップアップで知らせる。ドローンを飛ばす際は、現地の気象情報を正しく取得することが重要である。同社では、飛行計画・飛行申請のための事前調査の段階から、運用現場での前日～当日までの気象予報情報をサポートする。

風に関する予測範囲

1. 予測空間範囲：1 kmメッシュ（地図上の分割領域）
2. 予測時間単位：1時間ごと最大24時間先まで
3. 選択可能高度：（地表から）10mごと最大600mまで予測可能
4. 予測内容：風向および平均風速

予測できる気象情報

1. 10分ごとに60分前から60分先までの降水量、雷危険度
2. 1時間ごとに24時間先までの降水量
3. 約4,000地点の震度観測点の震度情報
4. 注意報、警報5.1時間ごとに24時間先までの風向風速

【その他の事業】

1. JARSMOメソッド
JARSMO（日本A I ロボット安全管理機構）と提携しており、ドローン点検での点検技能（飛行・近接撮影など）を検定・測定する方法を提供する。
2. ドローン点検技能スクール
ドローン操縦基本技能&構造物点検の飛行・近接撮影の講習、検定、認定を行う（一部予定を含む）。
3. ドローン点検の各種ソリューション開発・提供
（一社）社会インフラメンテナンス推進協議会との提携で、ドローン点検の各種ソリューションを開発・提供している。
例）ドローンを用いたリアルタイム配信を活用した点検。